

「スポーツ推進と障がい者スポーツに関するアンケート」の実施結果報告

「スポーツ推進と障がい者スポーツに関するアンケート」の結果を下記のとおり報告いたします。

アンケートにご協力いただきました回答者の皆様に厚くお礼申し上げます。

アンケート結果につきましては、今後の業務等の参考とさせていただきます。

アンケート概要

1 アンケート実施期間

令和2年10月2日（金）から令和2年10月15日（木）まで

2 回答率等

対象者数 952 人

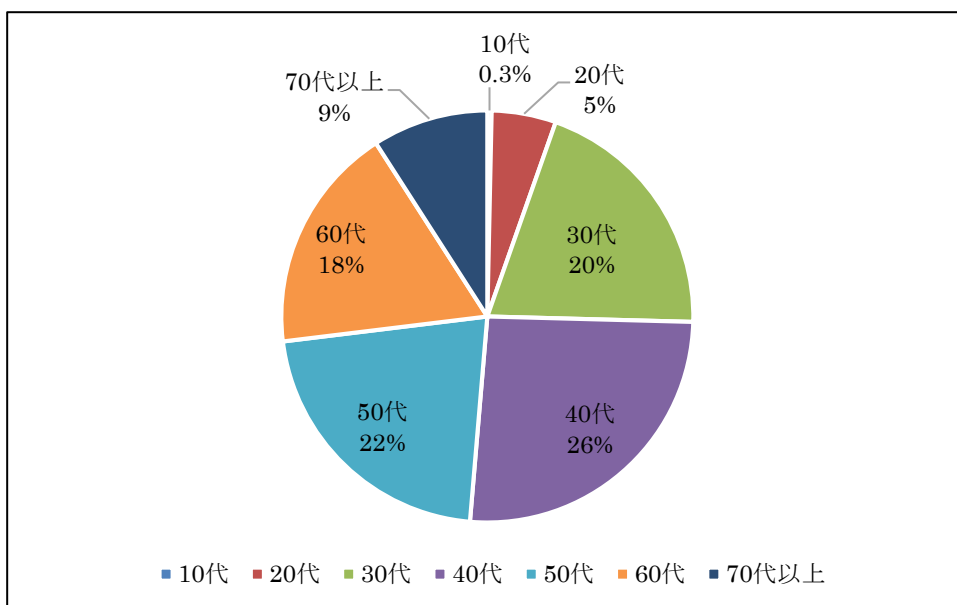
回答者 594 人

回答率 62%

3 回答者の属性

【年代別】

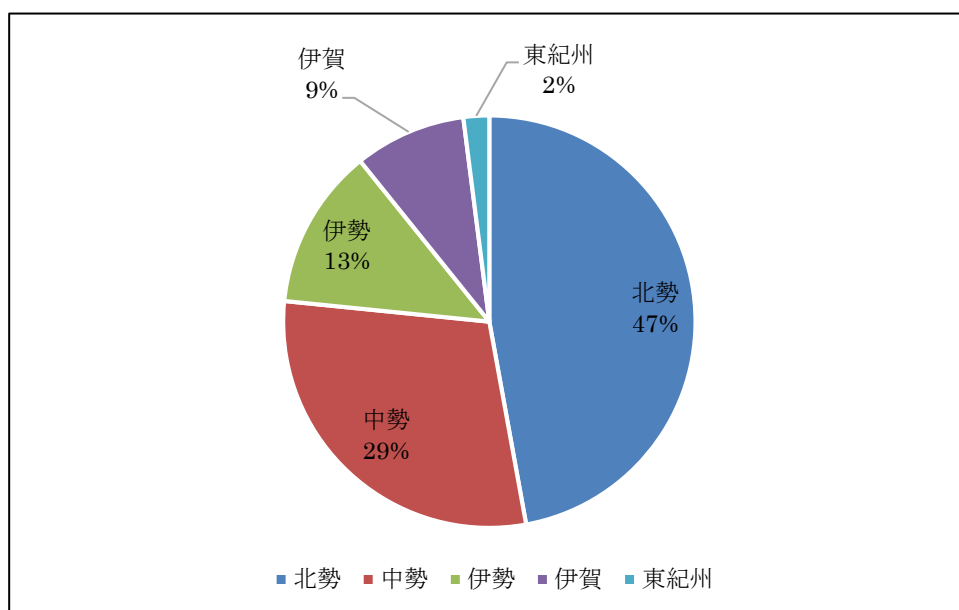
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
人数	2人	30人	119人	154人	129人	106人	54人
割合	0.3%	5.1%	20.0%	25.9%	21.7%	17.8%	9.1%



※割合は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

【地域別】

	北勢	中勢	伊勢志摩	伊賀	東紀州
人数	280人	175人	75人	52人	12人
割合	47.1%	29.5%	12.6%	8.8%	2.0%



※北勢：四日市市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、いなべ市、桑名郡、員弁郡、三重郡

中勢：津市、松阪市、多気郡

伊勢志摩：伊勢市、鳥羽市、志摩市、度会郡

伊賀：名張市、伊賀市

東紀州：尾鷲市、熊野市、北牟婁郡、南牟婁郡

※割合は少数点第2位以下を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

4 アンケート集計結果

スポーツ推進に関するアンケート（Q1～Q9）

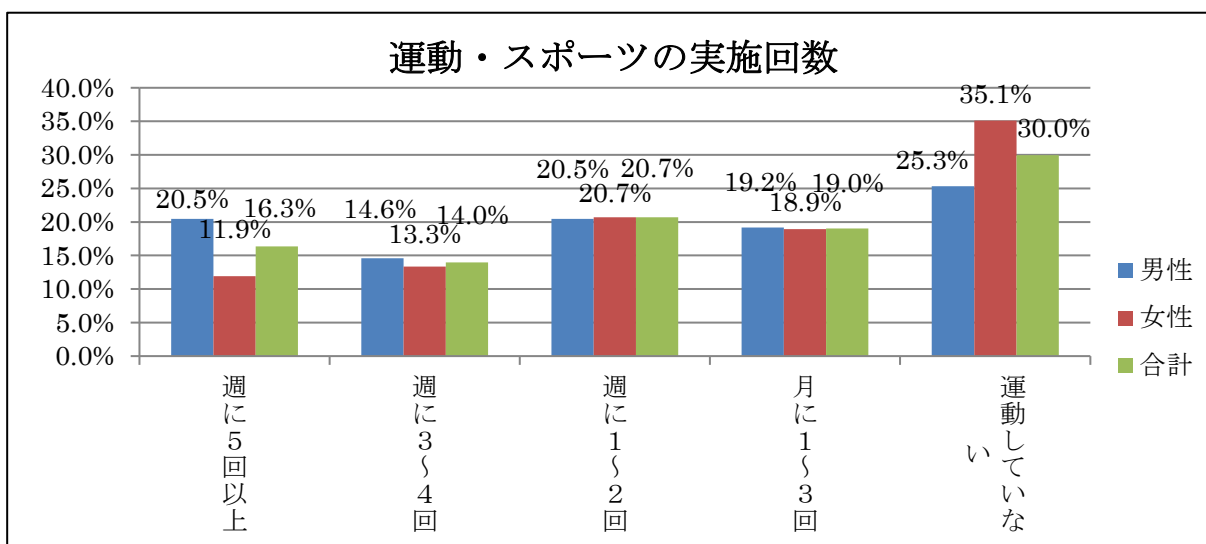
三重県地域連携部国体・全国障害者スポーツ大会局スポーツ推進課

（運動・スポーツの実施回数について）

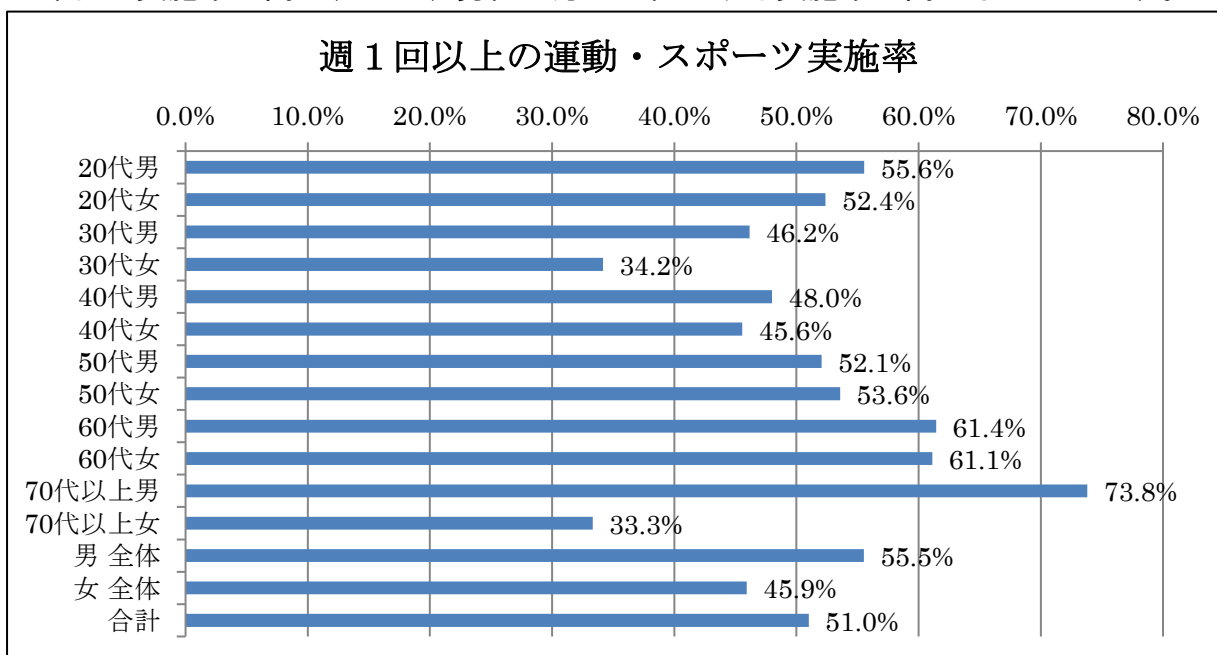
Q1 あなたは、この1年間でどの程度運動やスポーツを実施しましたか。あてはまるものを1つ選んでください。「運動していない」とお答えいただいた方は、Q4へお進みください。

※運動やスポーツの例：少し長めの距離の徒歩や自転車による通勤・買い物、ウォーキング（散歩、ぶらぶら歩き、一駅歩などを含む）、階段昇降、ランニング、体操（ラジオ体操、職場体操、美容体操等）、縄跳び、ダンス、ゴルフ、キャンプ、釣りなどの様々な運動やスポーツ

全体的に、男性の方が女性よりも運動・スポーツの実施回数が多く、運動している人については男女ともに、週に1～2回の実施割合が最も高くなっています。



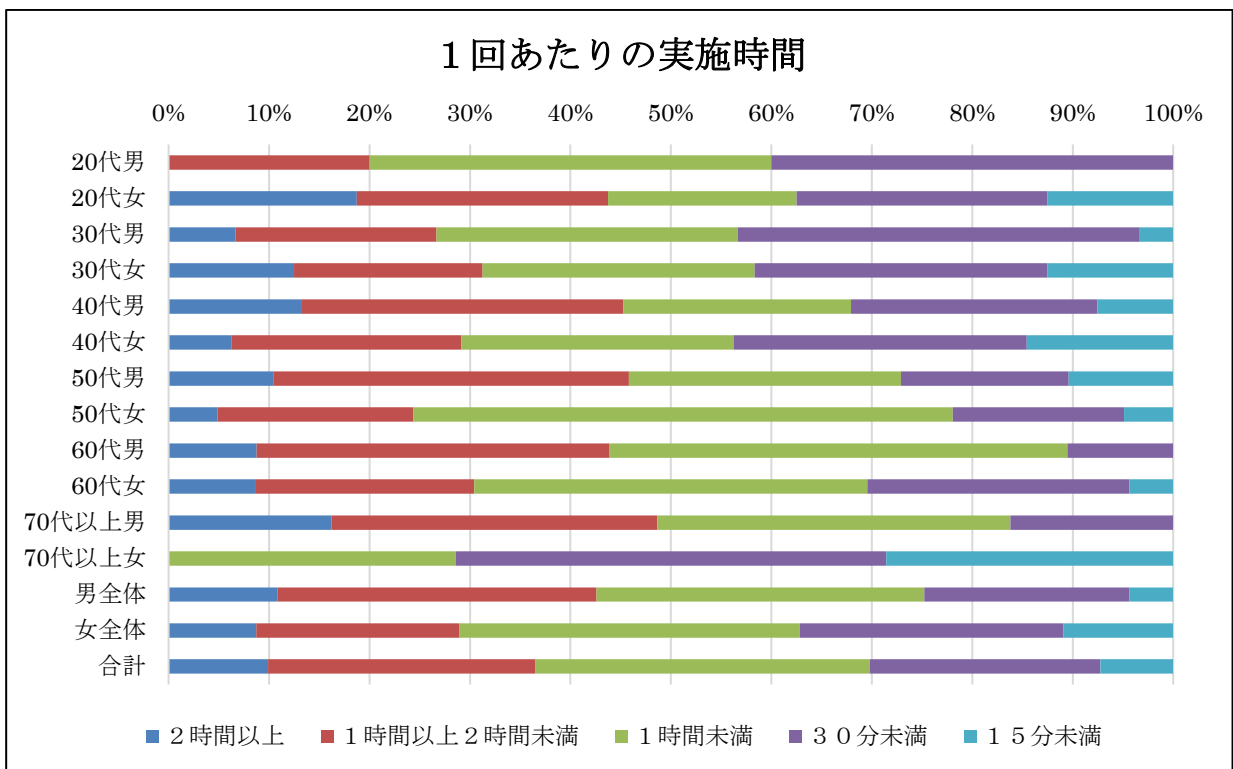
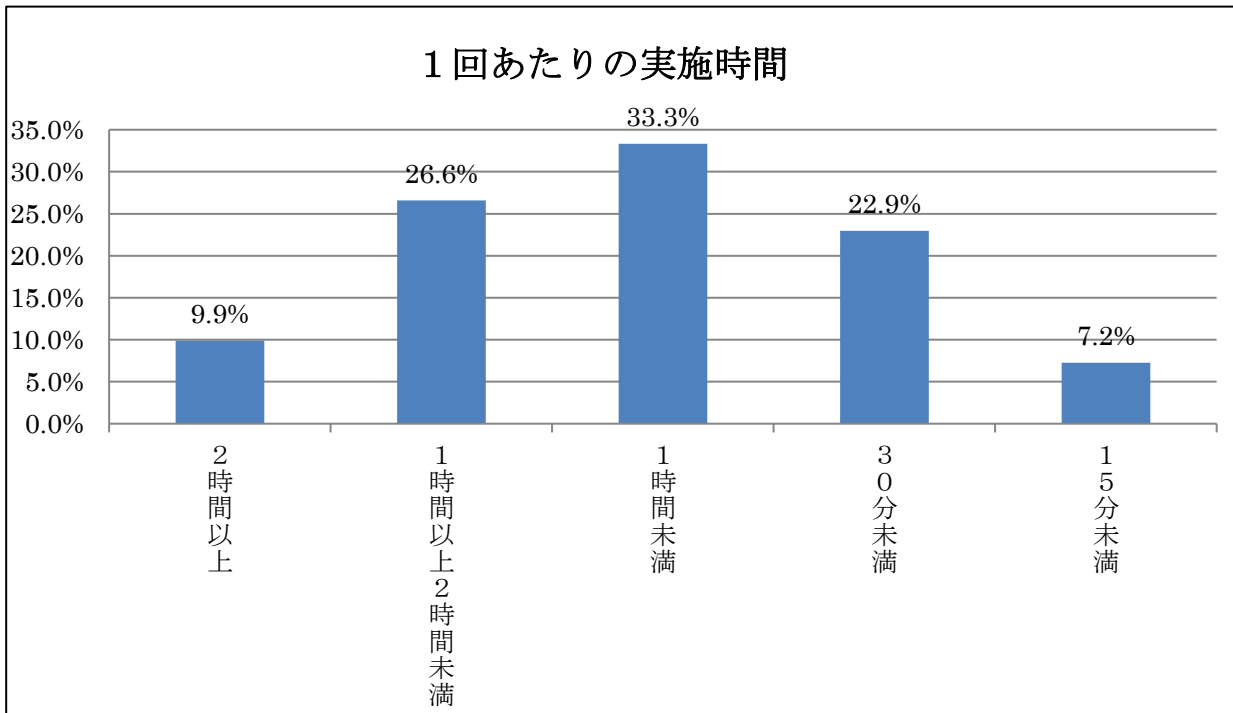
週1回以上の運動・スポーツ実施率は51.0%でした。傾向としては、60代以上の年代で実施率が高く、また、男性の方が女性よりも実施率が高くなっています。



(運動・スポーツの実施時間について)

Q2 Q1で「週に5回以上」「週に3～4回」「週に1～2回」「月に1～3回」とお答えいただいた方にお聞きします。1回（1日に複数回に分けて実施する場合は、1日の合計時間）あたりの運動またはスポーツの実施時間について、あてはまるものを1つ選んでください。

月に1回以上運動（「週に5回以上」～「月に1～3回実施」）していると回答した人では、1回あたりの実施時間が「1時間未満」と回答した人が最も多くなっています。



(運動・スポーツの内容について)

Q3 あなたが実施している運動やスポーツについて、あてはまるものをすべて選んでください。

実施している種目については、多い順で、「ウォーキング（散歩、ハイキングなどを含む）」が60.3%（251人）、「日常生活における運動（積極的に歩くこと・階段利用・自転車利用など）」が33.9%（141人）、「トレーニング（筋力トレーニング、室内運動器具を使ってする運動など）」が20.2%（84人）となっています。

種目名	男性	女性	合計 (性別未回答者含む)
ウォーキング(散歩・ぶらぶら歩きなどを含む)	146	104	251
日常生活における運動	70	70	141
トレーニング(室内運動器具を使ってする運動等)	45	38	84
体操(ラジオ体操・美容体操等)	31	35	66
ランニング(ジョギング)	27	9	37
エアロビクス・ヨガ・バレエ・ピラティス	8	22	30
ゴルフ	37	8	45
自転車・サイクリング・一輪車	19	10	29
レクリエーションスポーツ	2	0	2
水泳(アクアエクササイズ含む)	8	6	14
ラケットスポーツ	11	6	17
登山・クライミング・ハイキング	20	8	28
キャンプ・釣り	11	5	16
ボート・カヌー等	1	0	1
キャッチボール	1	1	2
ウィンタースポーツ	1	3	4
ダンス(フォークダンス・社交ダンス等)	1	4	5
屋外球技競技	10	0	10
屋内球技競技	4	8	12
器械体操・新体操	0	0	0
縄跳び	0	3	3
マリンスポーツ	2	1	3
格闘技	1	3	4
武道	5	4	9
アーチェリー・射撃	1	0	1
グライダー・スカイダイビング	0	0	0
乗馬	1	0	1
その他	10	5	15

備考 1:「その他」は子どもとの運動遊びや農作業など。

2:種目名は代表種目での表記としているため、設問の種目名とは表記が異なります。

年代別にみると、全ての年代で最も多い取組種目は「ウォーキング」であり、次いで「日常生活における運動」となっている。

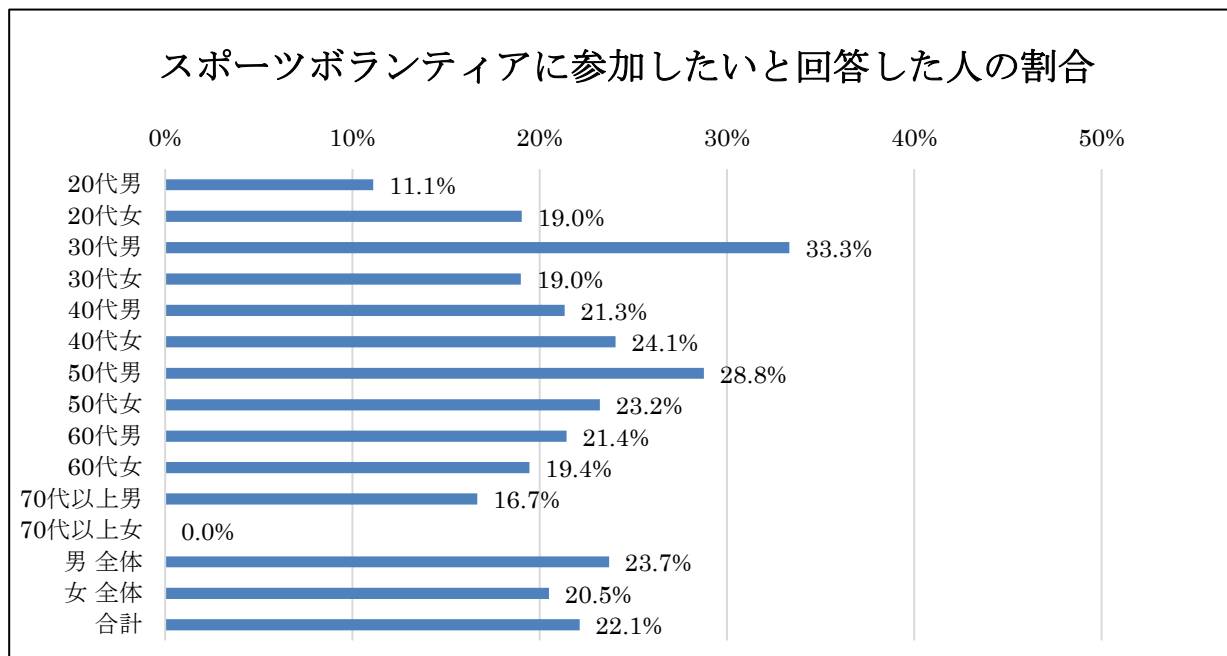
年代別の取組種目(上位5種目)

	1位	2位	3位	4位	5位
20代	ウォーキング (散歩・ぶらぶら歩き・一駅歩きなどを含む)	日常生活における運動(積極的に歩くこと・階段利用・自転車利用など)	トレーニング(筋力トレーニング、室内運動器具を使ってする運動など)	エアロビ・ヨガ	登山
30代	ウォーキング (散歩・ぶらぶら歩き・一駅歩きなどを含む)	日常生活における運動(積極的に歩くこと・階段利用・自転車利用など)	トレーニング(筋力トレーニング、室内運動器具を使ってする運動など)	体操	ランニング(ジョギング)、エアロビ・ヨガ
40代	ウォーキング (散歩・ぶらぶら歩き・一駅歩きなどを含む)	日常生活における運動(積極的に歩くこと・階段利用・自転車利用など)	トレーニング(筋力トレーニング、室内運動器具を使ってする運動など)	体操	ランニング(ジョギング)
50代	ウォーキング (散歩・ぶらぶら歩き・一駅歩きなどを含む)	日常生活における運動(積極的に歩くこと・階段利用・自転車利用など)	トレーニング(筋力トレーニング、室内運動器具を使ってする運動など)	体操	ランニング(ジョギング)
60代	ウォーキング (散歩・ぶらぶら歩き・一駅歩きなどを含む)	日常生活における運動(積極的に歩くこと・階段利用・自転車利用など)	トレーニング(筋力トレーニング、室内運動器具を使ってする運動など)	ゴルフ	体操
70代以上	ウォーキング (散歩・ぶらぶら歩き・一駅歩きなどを含む)	日常生活における運動(積極的に歩くこと・階段利用・自転車利用など)	ゴルフ	体操	トレーニング(筋力トレーニング、室内運動器具を使ってする運動など)

(スポーツボランティアへの参加について)

Q4 あなたは、三重県内で開催されるスポーツイベント（マラソン大会等）でのボランティア活動に参加したいと思いますか。

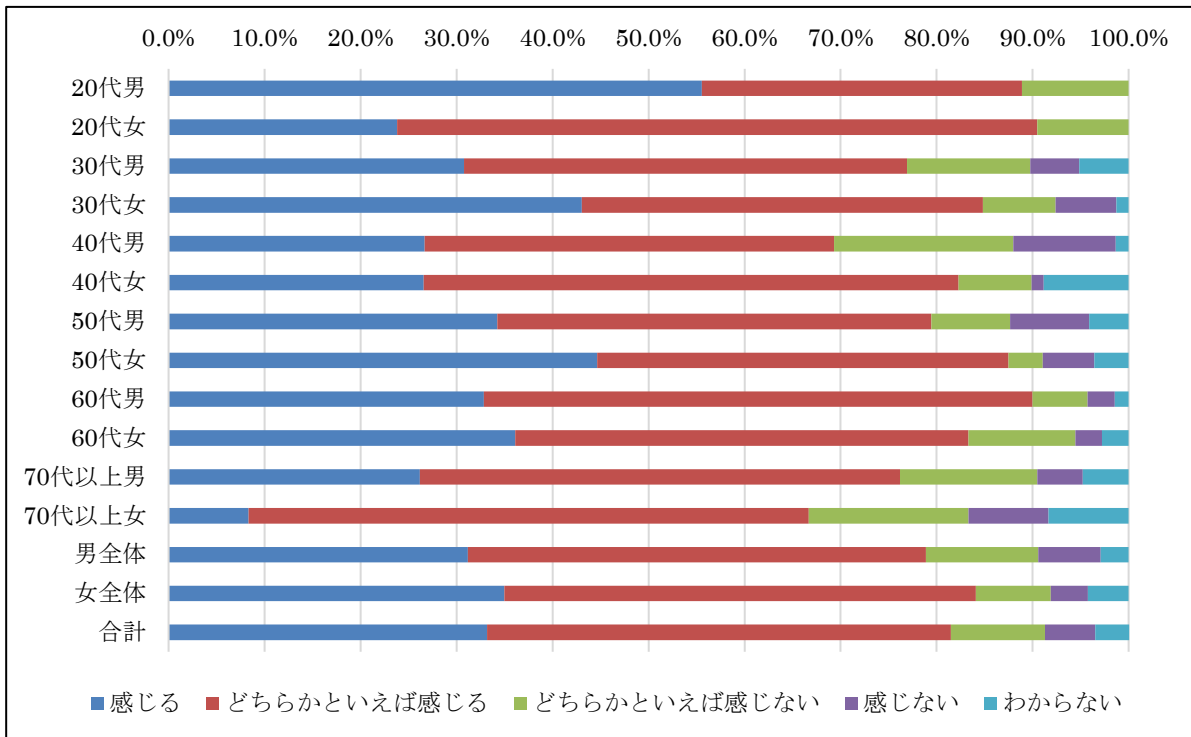
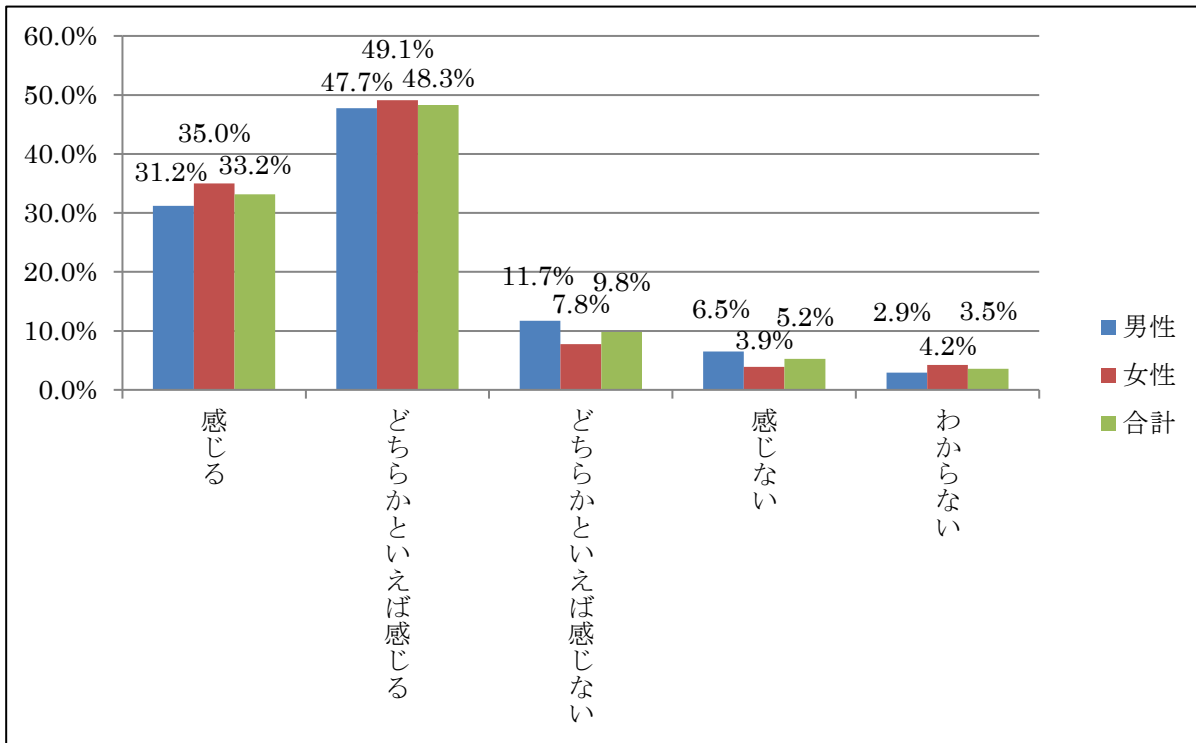
「スポーツボランティアに参加したい」と回答した人の割合は、30代・50代の男性で高いが、合計としては約20%の結果になりました。



(スポーツについて)

Q5 あなたは、スポーツを通じて夢や感動が育まれていると感じますか。あなたの実感に最も近いものを1つ選んでください。

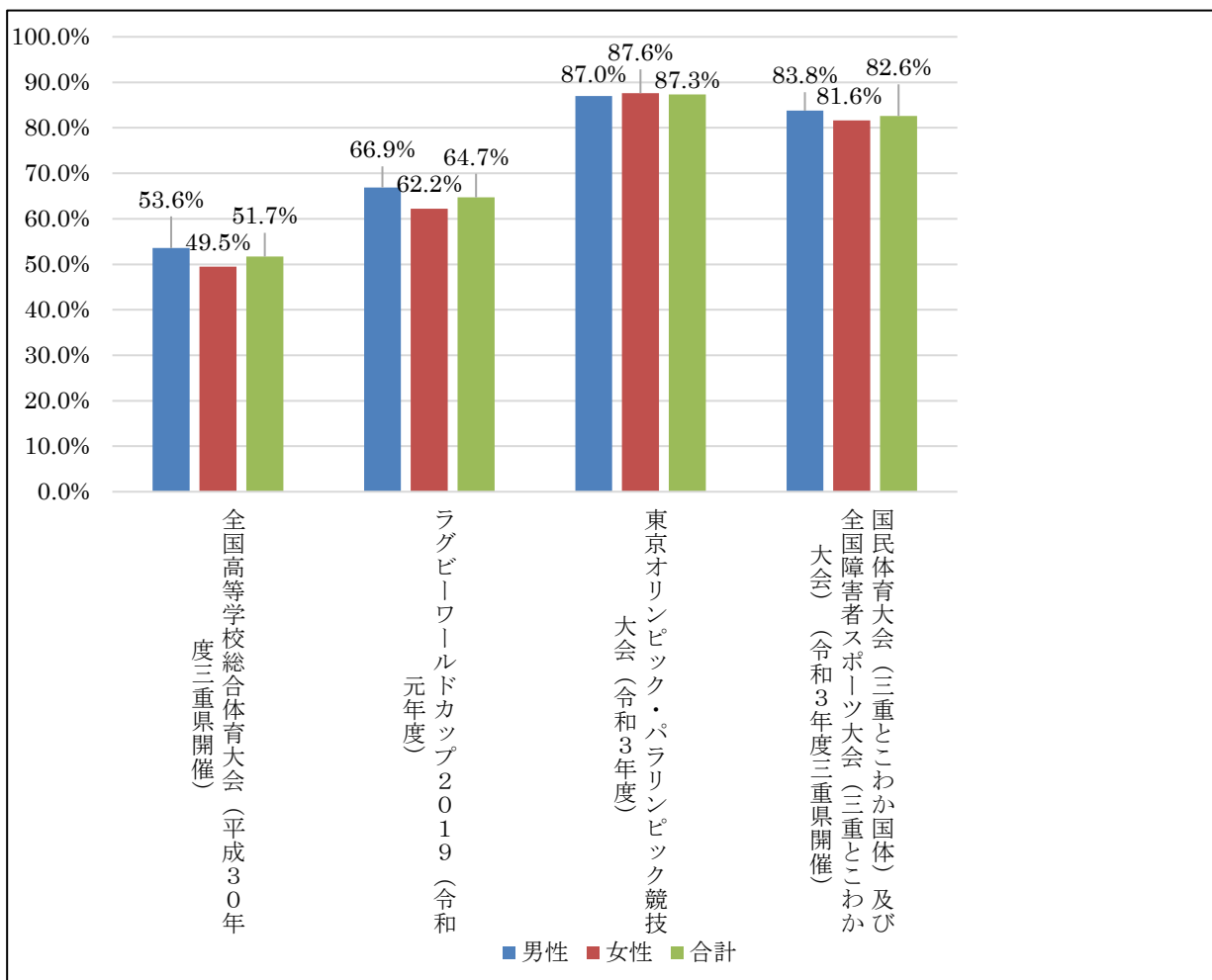
「感じる」または「どちらかといえば感じる」と回答した人の割合は男女とも70%を超えています。



(スポーツ大会について)

Q6 あなたは、つぎのスポーツ大会が行われることをご存知ですか。ご存じのものをすべて選んでください。

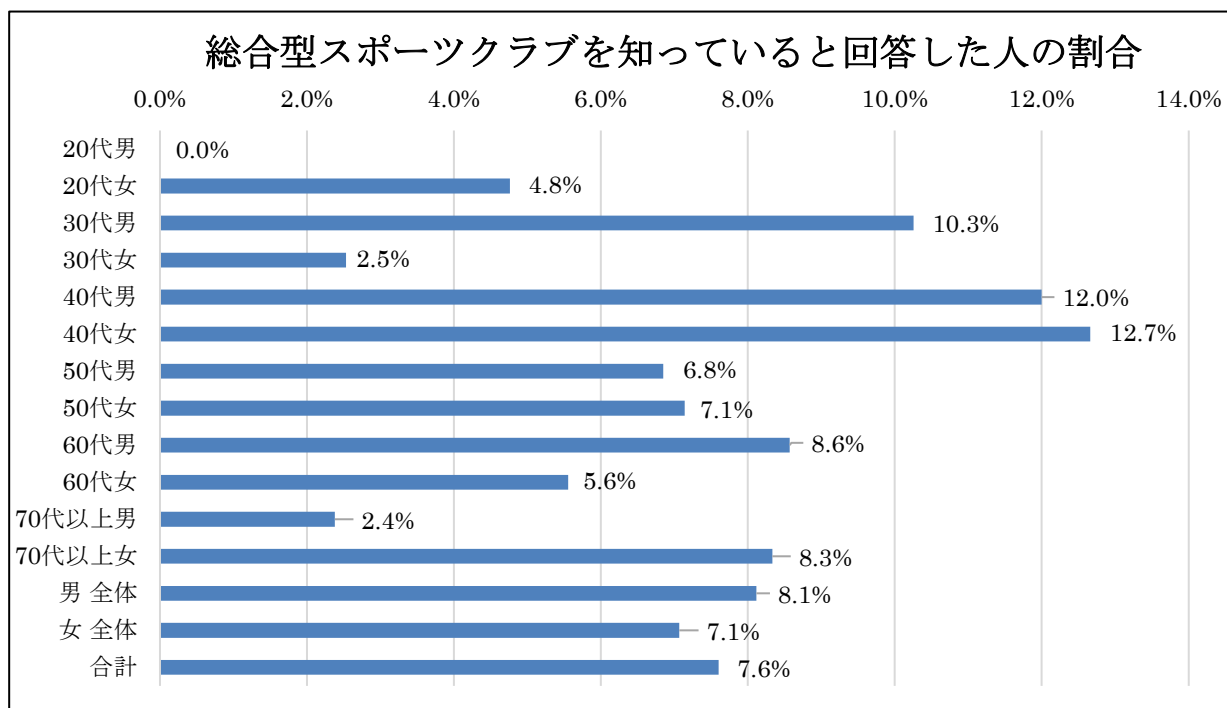
「東京オリンピック・パラリンピック競技大会」、「国民体育大会及び全国障害者スポーツ大会」においては、「知っている」と回答した人の割合が全体で80%超と高い傾向になっています。



(総合型地域スポーツクラブについて 1)

Q7 あなたは、総合型地域スポーツクラブをご存じですか。

総合型地域スポーツクラブを知っていると回答した割合は合計として10%を下回っている結果になりました。



(総合型地域スポーツクラブについて 2)

Q8 Q7で「知っている」を選んだ方にお聞きします。よろしければ、そのスポーツクラブ名を教えてください。(自由記載)

回答が多かったクラブは、「NPO 法人ヴィアティンスポーツクラブ」、「NPO 法人きそさきAZクラブ」、「NPO 法人楠スポーツクラブ」、「NPO 法人ビバ・橋北」、「NPO 法人元気アップこものスポーツクラブ」、「いすずウキウキクラブ」、「たまき文化スポーツクラブ」でした。

(性別について)

Q9 男女の性別によるアンケート結果の分析のため、あなたの性別(自認する性)をお答えください。なお、選択肢がない場合は回答不要です。

【男性 308人 (51.9%)】

【女性 285人 (48.1%)】

【未回答 1人 (0.2%)】

(合計 594人)

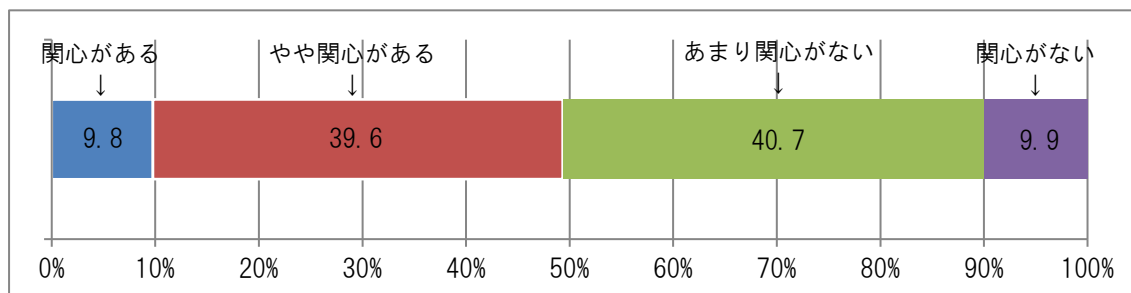
障がい者スポーツに関するアンケート（Q10～Q14）

三重県子ども・福祉部障がい福祉課

Q10 障がい者スポーツへの関心度について

障がい者スポーツとは、障がいがあってもスポーツができるように障がいに応じて競技規則や実施方法を変更したり、用具等を用いて障がいを補ったりする工夫等がされたスポーツのことですが、あなたは障がい者スポーツに関心がありますか。あてはまるものを1つ選んでください。

(単位：%)



関心がある (計) 49.4%

関心がない (計) 50.6%

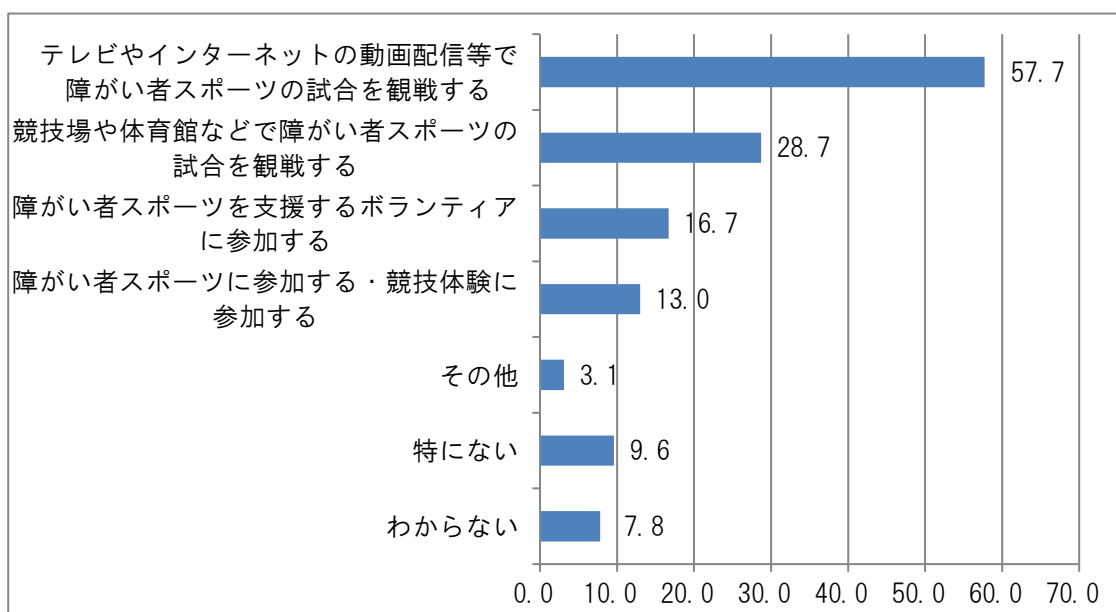
障がい者スポーツへの関心度についてお聞きしたところ、関心がある(計) (「関心がある」と「やや関心がある」の合計) が 49.4%、関心がない(計) (「あまり関心がない」と「関心がない」の合計) が 50.6%となりました。

Q11 障がい者スポーツに関して経験してみたいことについて

Q10で「関心がある」「やや関心がある」と答えた方にお聞きします。

あなたは、これからどのようなことを経験してみたいと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

(単位：%)



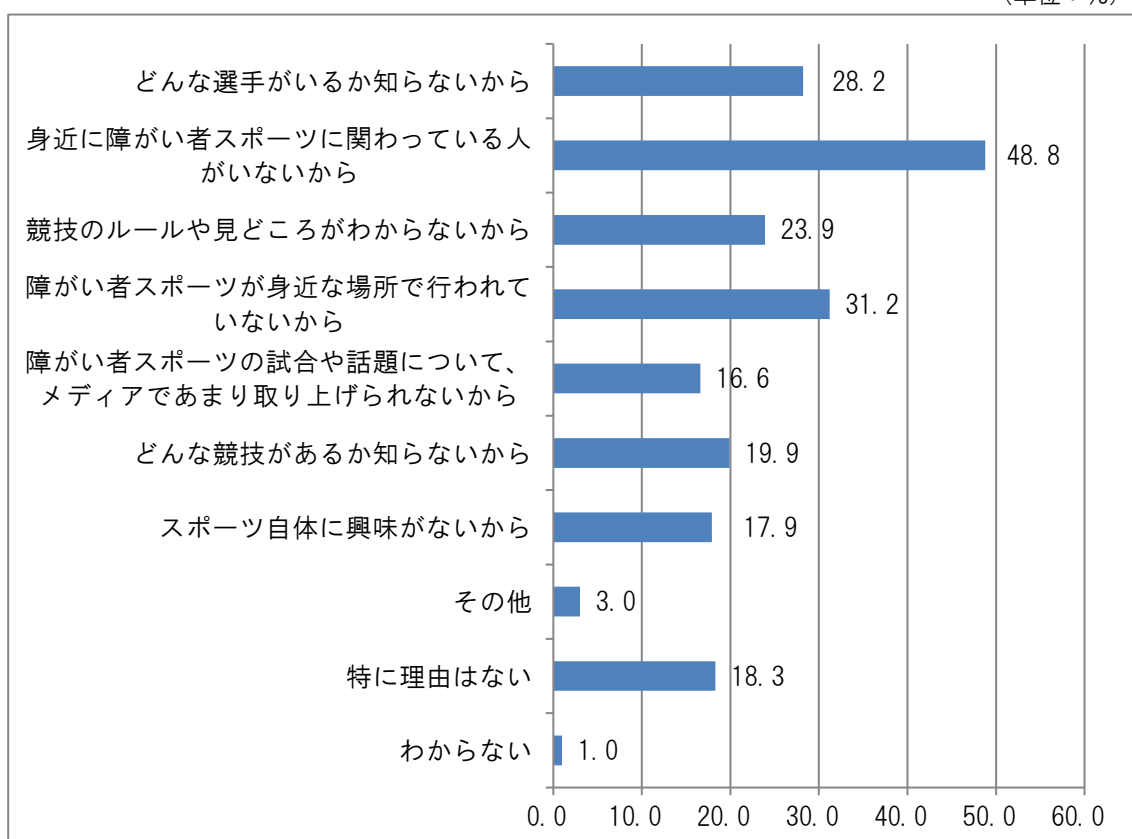
Q10で「関心がある」「やや関心がある」と回答した方を対象に、どのようなことを経験してみたいかをお聞きしたところ、「テレビ等で障がい者スポーツの試合を観戦する」(57.7%)が最も多く、次いで「競技場等で障がい者スポーツの試合を観戦する」(28.7%)、「ボランティアに参加する」(16.7%)、「障がい者スポーツ・競技体験に参加する」(13.0%)、の順となりました。

Q12 障がい者スポーツに関心がない理由について

Q10で「あまり関心がない」「関心がない」と答えた方にお聞きします。

あなたが、障がい者スポーツに関心がない理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

(単位：%)



Q10で「あまり関心がない」「関心がない」と回答した方を対象に、障がい者スポーツに関心がない理由をお聞きしたところ、「身近に障がい者スポーツに関わっている人がいないから」(48.8%)が最も多く、次いで「障がい者スポーツが身近な場所で行われていないから」(31.2%)、「どんな選手がいるか知らないから」(28.2%)、「競技のルールや見どころがわからないから」(23.9%)、「どんな競技があるか知らないから」(19.9%)の順となりました。

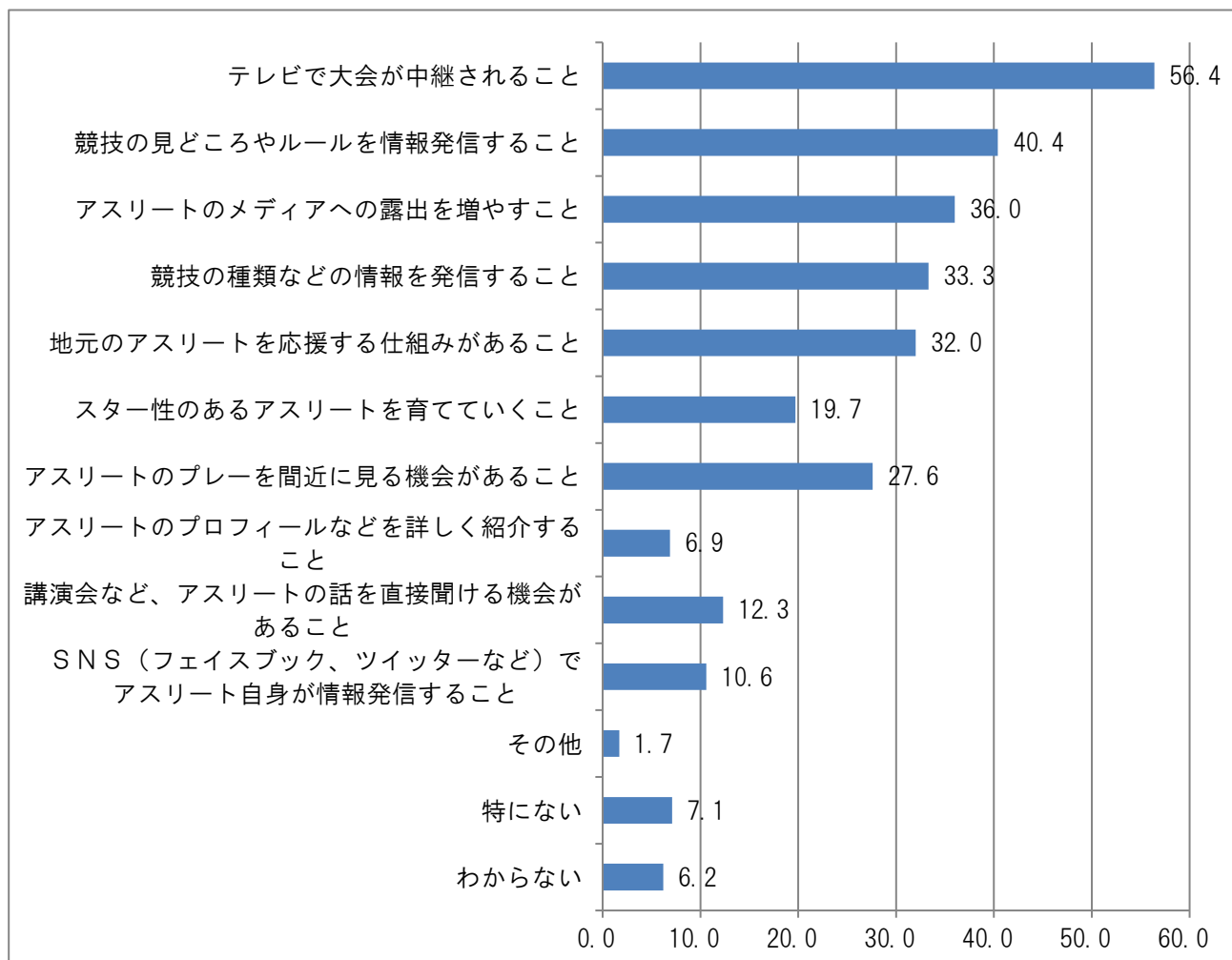
なお、「その他」として次の理由がありました。

- ・障がいのクラス分けが複雑。

Q13 障がい者スポーツへの関心を高める取組について

あなたは、どのような取組があれば障がい者スポーツへの関心が高まると思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

(単位：%)



障がい者スポーツへの関心を高める取組についてお聞きしたところ「テレビで大会が中継されること」(56.4%)が最も多く、次いで「競技の見どころやルールを情報発信すること」(40.4%)、「アスリートのメディアへの露出を増やすこと」(36.0%)、「競技の種類などの情報を発信すること」(33.3%)、「地元のアスリートを応援する仕組みがあること」(32.0%)、「アスリートのプレーを間近に見る機会があること」(27.6%)の順となりました。

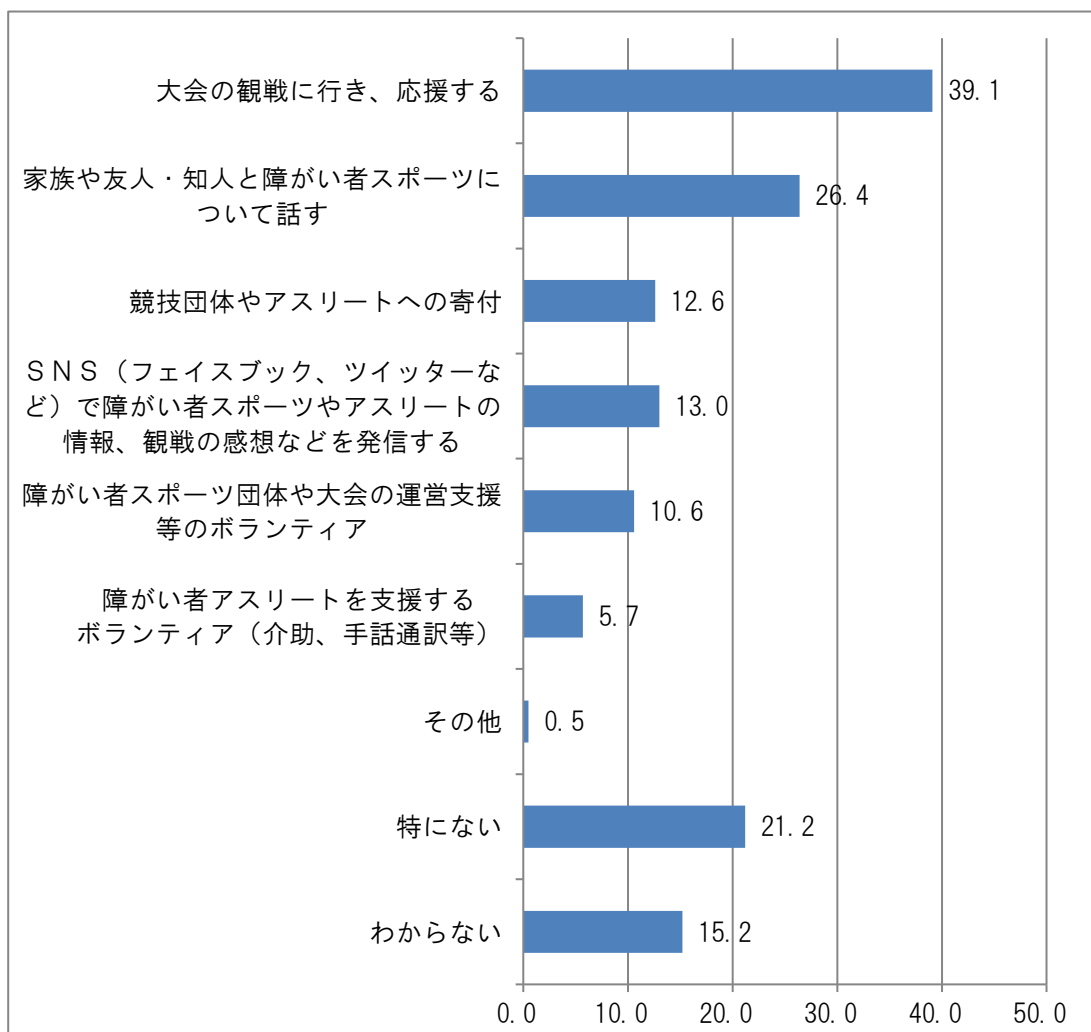
なお、「その他」の主な内容は次のとおりでした。

- ・ 健常者も参加できる仕組みづくり。
- ・ 体験会や地元での大会の開催。

Q14 障がい者スポーツ団体や障がい者アスリートへの支援について

あなたが、障がい者スポーツ団体や障がい者アスリートへの支援としてできることはありますか。あてはまるものをすべて選んでください。

(単位：%)



障がい者スポーツ団体や障がい者アスリートへの支援についてお聞きしたところ「大会の観戦に行き、応援する」（39.1%）が最も多く、次いで「家族や友人・知人と障がい者スポーツについて話す」（26.4%）、「SNSで障がい者スポーツやアスリートの情報、観戦の感想などを発信する」（13.0%）、「競技団体やアスリートへの寄付」（12.6%）、「障がい者スポーツ団体や大会の運営支援等のボランティア」（10.6%）の順となりました。

また、「特にない」（21.2%）や「わからない」（15.2%）という回答も多くありました。